

令和 2 年度

笠岡市水道事業決算報告書

笠岡市上下水道部

目 次

決算書類

第1 笠岡市水道事業会計決算書類

1 令和2年度笠岡市水道事業決算報告書	1
2 令和2年度笠岡市水道事業損益計算書	6
3 令和2年度笠岡市水道事業剰余金計算書	7
4 令和2年度笠岡市水道事業剰余金処分計算書	7
5 令和2年度笠岡市水道事業貸借対照表	9
6 注記	11

決算附属書類

第2 笠岡市水道事業報告書

1 概況	12
2 工事	14
3 業務	18
4 会計	24

第3 笠岡市水道事業会計決算附属書

1 令和2年度笠岡市水道事業キャッシュ・フロー計算書	27
2 収益費用明細書	28
3 資本的収入・支出明細書	38
4 固定資産明細書	40
5 企業債明細書	48

第 1 笠岡市水道事業会計決算書類

1 令和2年度 笠岡市

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支出 額に係る財源充当額
	円	円	円
第1款 水道事業収益	1,344,010,000	△ 180,420,000	0
第1項 営業収益	1,189,890,000	△ 225,340,000	0
第2項 営業外収益	153,920,000	44,450,000	0
第3項 特別利益	200,000	470,000	0

支 出

区 分	予 算					
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営 企業法第 24条第3 項の規定 による 支 出 額	小 計
	円	円	円	円	円	円
第1款 水道事業費用	1,231,300,000	2,520,000	0	0	0	1,233,820,000
第1項 営業費用	1,182,310,000	42,530,000	0	0	0	1,224,840,000
第2項 営業外費用	43,790,000	△ 40,010,000	0	0	0	3,780,000
第3項 特別損失	200,000	0	0	0	0	200,000
第4項 予備費	5,000,000	0	0	0	0	5,000,000

(注) 営業外収益のうち、消費税及び地方消費税還付予定額は、28,696,000円である。

水道事業決算報告書

額			
合計	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
円	円	円	
1,163,590,000	1,179,523,211	15,933,211	(うち, 仮受消費税及び地方消費税 87,227,918円)
964,550,000	966,755,920	2,205,920	(うち, 仮受消費税及び地方消費税 86,990,222円)
198,370,000	211,642,502	13,272,502	(うち, 仮受消費税及び地方消費税 235,849円)
670,000	1,124,789	454,789	(うち, 仮受消費税及び地方消費税 1,847円)

額					
地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合計	決算額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不用額	備考
円	円	円	円	円	
0	1,233,820,000	1,231,413,005	0	2,406,995	(うち, 仮払消費税及び地方消費税69,021,421円)
0	1,224,840,000	1,186,481,997	0	38,358,003	(うち, 仮払消費税及び地方消費税69,019,334円)
0	3,780,000	3,754,165	0	25,835	
0	200,000	41,176,843	0	△ 40,976,843	(うち, 仮払消費税及び地方消費税2,087円)
0	5,000,000	0	0	5,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算			地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係 る財源充当額
	当初予算額	補正予算額	小 計	
第1款 資本的収入	円 330,170,000	円 38,960,000	円 369,130,000	円 25,439,647
第1項 企業債	100,000,000	34,000,000	134,000,000	
第2項 国庫補助金	83,000,000	8,710,000	91,710,000	
第3項 他会計からの 出 資 金	20,600,000	△ 3,130,000	17,470,000	
第4項 工事負担金	99,910,000	△ 620,000	99,290,000	25,439,647
第5項 固定資産 売却代金	100,000	0	100,000	
第6項 投 資	26,560,000	0	26,560,000	

支 出

区 分	予 算				額	
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増減額	小 計	地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰 越 額	継続費 遞 次 繰越額
第1款 資本的支出	円 834,270,000	円 △ 39,540,000	円 0	円 794,730,000	円 205,600,000	円 0
第1項 建設改良費	703,010,000	△ 39,540,000	0	663,470,000	205,600,000	0
第2項 企業債償還金	26,260,000	0	0	26,260,000	0	0
第3項 投 資	100,000,000	0	0	100,000,000	0	0
第4項 予 備 費	5,000,000	0	0	5,000,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額408,185,259円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整168,951,319円で補てんした。

たな卸資産購入限度額の予算額17,020,000円に対して、決算額は9,779,561円である(うち、仮払消費税及び地

額		決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
継続費通次 繰越額に係る 財源充当額	合 計			
円	円	円	円	
0	394,569,647	359,274,747	△ 35,294,900	(うち, 仮受消費税及び地方消費税 1,670,530円)
0	134,000,000	134,000,000	0	
0	91,710,000	91,718,000	8,000	
0	17,470,000	17,486,990	16,990	
0	124,729,647	89,503,757	△ 35,225,890	(うち, 仮受消費税及び地方消費税 1,670,530円)
0	100,000	0	△ 100,000	
0	26,560,000	26,566,000	6,000	

合 計	決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
		地方公営 企業法第 26条の規 定による 繰 越 額	継続費 通 次 繰 越 額	合 計		
円	円	円	円	円	円	
1,000,330,000	767,460,006	60,500,000	0	60,500,000	172,369,994	(うち, 仮払消費税及び地方 消費税64,904,470円)
869,070,000	741,208,401	60,500,000	0	60,500,000	67,361,599	(うち, 仮払消費税及び地方 消費税64,904,470円)
26,260,000	26,251,605	0	0	0	8,395	
100,000,000	0	0	0	0	100,000,000	
5,000,000	0	0	0	0	5,000,000	

額63,233,940円, 減債積立金26,000,000円, 建設改良積立金150,000,000円, 過年度分損益勘定留保資金
方消費税889,051円。)

不課税収入及び特定収入の使途について

(1) 収益的収入

特定収入の判定を要する収入

他会計補助金6,293,864円については、以下のとおり充当しました。

企業債利子償還金・・・・・・・・・・1,899,527円（特定収入以外）

児童手当に係る経費負担分・・・・・・ 982,000円（特定収入以外）

経営戦略策定に係る経費負担分・・3,412,337円（特定収入）

他会計負担金6,177,430円については、以下のとおり充当しました。

消火栓修繕費・・・・・・・・・・・・・1,941,300円（特定収入）

人件費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4,236,130円（特定収入以外）

営業雑収益2,979,976円については、以下のとおり充当しました。

人件費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2,979,976円（特定収入以外）

営業外雑収益21,679,691円については、以下のとおり充当しました。

給配水施設修繕費・・・・・・・・・・ 21,285,515円（特定収入）

人件費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・394,176円（特定収入以外）

(2) 資本的収入

特定収入の判定を要する収入

工事負担金71,127,927円については、以下のとおり充当しました。

配水管布設替事業費・・・・・・・・ 71,127,927円（特定収入）

国庫補助金91,718,000円については、以下のとおり充当しました。

配水管布設替事業費・・・・・・・・ 91,718,000円（特定収入）

2 令和2年度 笠岡市水道事業損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位:円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	840,962,830		
(2) その他の営業収益	38,802,868	879,765,698	
2 営業費用			
(1) 原水費	516,071,410		
(2) 配水及び給水費	188,907,071		
(3) 総係費	109,711,892		
(4) 減価償却費	287,223,065		
(5) 資産減耗費	15,549,225	1,117,462,663	
営業利益			△ 237,696,965
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	583,723		
(2) 他会計補助金	6,293,864		
(3) 長期前受金戻入	150,422,820		
(4) 雑収益	33,748,246	191,048,653	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	3,754,165		
(2) 雑支出	17,220,494	20,974,659	170,073,994
経常利益			△ 67,622,971
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	472,470		
(2) その他特別利益	650,472	1,122,942	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	41,174,756		
(2) その他特別損失	0	41,174,756	△ 40,051,814
当年度純損失			107,674,785
前年度繰越利益剰余金			611,040
目的充当済み未処分利益剰余金			176,000,000
当年度未処分利益剰余金			68,936,255

3 令和2年度笠岡市水道

	資本金	剰			
		資本剰余金			
		受贈財産 評価額	補助金	工事負担金	資本剰余 金合計
前年度末残高	4,051,000,603	132,570,965	34,207,459	484,929,140	651,707,564
前年度処分額	50,000,000	0	0	0	0
議会の議決による処分額	50,000,000	0	0	0	0
減債積立金の積立	0	0	0	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0	0	0
自己資本金へ組入	50,000,000	0	0	0	0
処分後残高	4,101,000,603	132,570,965	34,207,459	484,929,140	651,707,564
当年度変動額	17,486,990	0	0	0	0
他会計からの出資金の受入	17,486,990	0	0	0	0
企業債の償還・建設改良費に充当	0	0	0	0	0
受贈財産の受入	0	0	0	0	0
補助金の受入	0	0	0	0	0
工事負担金の受入	0	0	0	0	0
繰延収益へ振替	0				
当年度純利益(△は損失)	0	0	0	0	0
当年度末残高	4,118,487,593	132,570,965	34,207,459	484,929,140	651,707,564

4 令和2年度笠岡市水道事業剰余金処分計算書(案)

(単位:円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益 剰余金
当年度末残高	4,118,487,593	651,707,564	68,936,255
議会の議決による処分額	176,000,000	0	△ 176,000,000
減債積立金の積立			
建設改良積立金の積立			
自己資本金へ組入	176,000,000		△ 176,000,000
処分後残高	4,294,487,593	651,707,564	(繰越欠損金) 107,063,745

事業剰余金計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位:円)

余 金				資本合計
利益剰余金				
減債積立金	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
200,000,000	520,000,000	220,611,040	940,611,040	5,643,319,207
0	170,000,000	△ 220,000,000	△ 50,000,000	0
0	170,000,000	△ 220,000,000	△ 50,000,000	0
0	0	0	0	0
0	170,000,000	△ 170,000,000	0	0
0	0	△ 50,000,000	△ 50,000,000	0
200,000,000	690,000,000	(繰越利益剰余金) 611,040	890,611,040	5,643,319,207
△ 26,000,000	△ 150,000,000	68,325,215	△ 107,674,785	△ 90,187,795
0	0	0	0	17,486,990
△ 26,000,000	△ 150,000,000	176,000,000	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	0	0	0
0	0	△ 107,674,785	△ 107,674,785	△ 107,674,785
174,000,000	540,000,000	(当年度未処分利益剰余金) 68,936,255	782,936,255	5,553,131,412

5 令和2年度 笠岡市水道事業貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産		
(1) 有 形 固 定 資 産		
イ 土 地		427,642,902
ロ 建 物	643,102,331	
減価償却累計額	△ 275,125,247	367,977,084
ハ 構 築 物	14,229,994,775	
減価償却累計額	△ 8,428,769,039	5,801,225,736
ニ 機 械 及 び 装 置	1,229,086,084	
減価償却累計額	△ 960,347,688	268,738,396
ホ 車 両 及 び 運 搬 具	18,309,410	
減価償却累計額	△ 16,279,609	2,029,801
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	16,531,260	
減価償却累計額	△ 15,201,308	1,329,952
ト 量 水 器	117,315,210	
減価償却累計額	△ 43,269,352	74,045,858
チ 建 設 仮 勘 定		207,002,000
有形固定資産合計		7,149,991,729
(2) 無 形 固 定 資 産		
イ 施 設 利 用 権		305,507,368
ロ ソ フ ト ウ ェ ア		480,000
無形固定資産合計		305,987,368
(3) 投 資		
イ 長 期 貸 付 金		0
投資合計		0
固定資産合計		7,455,979,097
2 流 動 資 産		
(1) 現 金 預 金		1,580,767,770
(2) 未 収 金		594,334,374
貸倒引当金		△ 1,361,048
(3) 貯 蔵 品		11,675,687
(4) 前 払 金		14,512,688
流動資産合計		2,199,929,471
資産合計		9,655,908,568

負 債 の 部

3 固 定 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良等の財源に充てるための企業債	217,731,753	217,731,753	
(2) 引 当 金			
イ 退職給付引当金	103,545,053	103,545,053	
固定負債合計			321,276,806
4 流 動 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 1年以内に償還予定の建設改良等の財源に充てるための企業債	23,988,876	23,988,876	
(2) 未 払 金			
(3) 引 当 金			
イ 賞与等引当金	8,842,000	8,842,000	
(4) その 他 流 動 負 債			
流動負債合計		89,440,225	543,814,787
5 繰 延 収 益			
(1) 長 期 前 受 金			
イ 受贈財産評価額	1,297,557,539		
ロ 補助金	1,779,994,906		
ハ 工事負担金	4,816,407,033	7,893,959,478	
(2) 長期前受金収益化累計額			
イ 受贈財産評価額	△ 833,138,561		
ロ 補助金	△ 1,414,909,808		
ハ 工事負担金	△ 2,408,225,546	△ 4,656,273,915	
繰延収益合計			3,237,685,563
負債合計			4,102,777,156

資 本 の 部

6 資 本 金			
(1) 自 己 資 本 金			
イ 固有資本金	14,706,603		
ロ 組入資本金	3,073,396,946		
ハ 繰入資本金	1,030,384,044	4,118,487,593	
資本金合計			4,118,487,593
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受贈財産評価額	132,570,965		
ロ 補助金	34,207,459		
ハ 工事負担金	484,929,140	651,707,564	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 減債積立金	174,000,000		
ロ 建設改良積立金	540,000,000		
ハ 当年度未処分利益剰余金			
当年度純損失	107,674,785		
前年度繰越利益剰余金	611,040		
目的充当済み未処分利益剰余金	176,000,000	68,936,255	782,936,255
剰余金合計			1,434,643,819
資 本 合 計			5,553,131,412
負債資本合計			9,655,908,568

6 注 記

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法
移動平均法による原価法とする。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 定額法による。ただし、量水器は取替法による。

(2) 無形固定資産 定額法による。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金 簡便法による。

職員の退職手当に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。なお、退職給付引当金は水道事業会計の在職期間で算出し、一般会計が負担する金額を控除した金額を計上している。

(2) 賞与等引当金

職員の期末手当・勤勉手当及び賞与月の法定福利費の支払いに備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、債権を「一般債権」「貸倒懸念債権」に区分し、貸倒実績率等により合理的に算定した回収不能見込額を計上している。

4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項
消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

II キャッシュフロー計算書関連

1 資金の範囲等

資金の範囲は、貸借対照表における「現金・預金」と同一としている。

2 重要な非資金取引

(1) 受贈による配水管の取得 構築物 2,410,000円

(2) 特別損失のうち貯蔵品の資産減耗費 41,149,502円

III 貸借対照表関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、50,437,521円である。

2 引当金の取崩し

(1) 退職給付引当金の積立及び取崩し

積立額 当年度の負担に属する額 3,364,000円

取崩額 退職手当として支給した額 6,373,015円

(2) 賞与等引当金の積立及び取崩し

積立額 当年度の負担に属する額 8,842,000円

取崩額 前年度末に積み立てた額 8,712,909円

(3) 貸倒引当金の取崩し

取崩額 当年度末に算定した回収不能見込額との差額 650,472円

IV セグメント情報に関する注記

単一セグメントであるため、記載を省略している。

V その他の注記

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少した方や売上げ減少により事業活動が厳しい方を支えるために、全給水契約者に対して令和2年4月から9月分までの水道料金の基本料金の免除を実施した。水道料金の免除額は、231,779,780円（税抜）である。

第 2 笠岡市水道事業報告書

令和2年度 笠岡市水道事業報告書

1 概況

(1) 総括事項

ア 業務量について

本年度における給水戸数は、21,711戸で前年度に比べ39戸減少、給水人口は46,415人で、前年度に比べ720人減少し、行政区域内人口に対する普及率は99.0%となりました。

配水量は、5,157,772m³で前年度に比べ107,548m³（△2.04%）減少し、有収水量は4,649,867m³※で、前年度に比べ36,803m³（△0.79%）減少となりました。

また、有収率は90.2%※で、前年度に比べ1.2ポイント増加しました。

※新型コロナウイルス対策として収益とならなかった基本料金部分の免除水量を含めた値

イ 経営成績について

収益的収入は1,071,937千円で、前年度に比べ258,674千円の減収となりました。減収の内コロナ対策基本料金の免除分は231,780千円となっています。

収益の内訳としては、以下のとおりです。

(営業収益)

給水収益	840,963 千円	(240,906千円 減)
その他の営業収益	38,803 千円	(1,564千円 減)

(営業外収益)

受取利息及び配当金	584 千円	(49千円 増)
他会計補助金	6,294 千円	(2,874千円 増)
長期前受金戻入	150,423 千円	(6,521千円 減)
雑収益	33,748 千円	(9,984千円 減)

(特別利益)

過年度損益修正益	472 千円	(3,272千円 減)
その他特別利益	650 千円	(650千円 増)

収益的支出は、1,179,612千円で、前年度に比べ33,230千円減少しました。

費用の内訳としては、以下のとおりです。

(営業費用)

原水費	516,072 千円	(10,724千円 減)
配水及び給水費	188,907 千円	(20,443千円 減)
総係費	109,712 千円	(17,234千円 増)
減価償却費	287,223 千円	(7,373千円 増)
資産減耗費	15,549 千円	(7,197千円 減)

(営業外費用)

企業債支払利息	3,754 千円	(885千円 減)
雑支出	17,220 千円	(2,119千円 減)

(特別損失)

過年度損益修正損	41,175 千円	(16,469千円 減)
その他特別損失	0 千円	(増減なし)

以上の結果、収益的収支において、コロナ対策基本料金の免除分の影響が大きく、107,675千円の当年度純損失を計上することとなりました。

ウ 建設改良工事について

本年度は主な建設改良工事として、老朽配水管布設替、下水道事業の進捗に伴う配水管等布設替、県・市道改良工事等に伴う配水管布設替工事を行うことで、計5,087.2mの布設及び布設替等により資産を取得しました。

また、ポンプ・水位計・テレメータ等の機械及び装置の改良設置工事を行いました。

今後も安心・安全な水道水を安定供給するという水道サービスの持続性を確実なものとし、笠岡市水道事業の基本理念「市民のための水道を未来へ」に基づいて事業を行ってまいります。

1 令和2年度 笠岡市水道事業キャッシュ・フロー計算書
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位:円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益(△は純損失)	△ 107,674,785
減価償却費	287,223,065
固定資産除却費等	11,549,134
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 650,472
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 3,009,015
賞与等引当金の増減額(△は減少)	129,091
その他の非資金取引増減額	0
長期前受金戻入額	△ 150,422,820
受取利息	△ 583,723
支払利息	3,754,165
未収金の増減額(△は増加)	△ 51,598,137
貯蔵品の増減額(△は増加)	42,377,475
前払金の増減額(△は増加)	5,559,340
未払金の増減額(△は減少)	167,295,475
その他流動負債の増減額(△は減少)	△ 6,256,644
小計	197,692,149
利息の受取額	583,723
利息の支払額	△ 3,754,165
業務活動によるキャッシュ・フロー	194,521,707

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得による支出	△ 676,303,931
資本勘定支弁職員分の引当金	△ 1,632,000
固定資産の取得の財源に充てるための一般会計等からの負担金による収入	87,833,227
固定資産の取得の財源に充てるための一般会計からの出資金による収入	5,020,000
固定資産の取得の財源に充てるための国庫補助金による収入	83,380,000
他会計からの貸付金の回収による収入	26,566,000
投資有価証券の取得による支出	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 475,136,704

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債の発行による収入	134,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 26,251,605
企業債償還の財源に充てるための一般会計からの出資金による収入	12,466,990
財務活動によるキャッシュ・フロー	120,215,385
資金増加額	△ 160,399,612
資金期首残高	1,741,167,382
資金期末残高	1,580,767,770